

めざす児童生徒像

生徒(児童)なにごとも・誠意をつくす・熱意をもつてする・創意をこらす・善意をもつてあたる
[求めでやまぬ心]

※児童生徒結果-教員結果・保護者結果

目標項目	目標指標	評価達成度アンケート内容・調査項目			※差	達成状況の分析	改善策
		教員	児童生徒	保護者			
石川県共通重項目 学校重視項目 道徳教育の推進	全項目の達成度平均を80%以上にする。	①学校がチームとして充実した教育活動を実践できるよう、組織的・協働的な学校運営への参画を行った。 ②自分にはよいところがあると思う。 ③人が困っているときは、進んで助けている。 ④いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。 ⑤地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。	100 91.7 87.5 66.7 75	85.2 78.8 91.4 96.7 58.1	-	①について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ②について教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。また、教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。 ③について教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。 ④について教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。 ⑤について教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。	①について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ②について教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。 ③について教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。 ④について教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。 ⑤について教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。
小松市共通重項目	全項目の達成度平均を85%以上にする。	①8時間越えゼロに向け、時間外労働の削減に取り組んでいる。 ②学校組織の中で自分の役割が明確であり、創造工夫しながら取り組むことができる。 ③若手が増加したことにより、活動の方法、手法等で見通しが立つ。また、効率的な業務の推進には、見通しをもつていない現状にあるとも言えている。	62.5 83.3 87.5	85.2 78.8 91.4	-	①について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ②について教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。 ③について教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。	①について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ②について教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。 ③について教員が各教科で定期的に評議会を開催し、保護者に対する意見を反映して教科の授業を改めていく。
集計							

目標項目	目標指標	評価達成度アンケート内容・調査項目			※差	達成状況の分析	改善策	
		教員	児童生徒	保護者				
学校研究	全項目の平均を中間・・・90%以上にする。	①児童生徒は、課題の解決に向けて、自分で考え、自分がから取り組んでいる。 ②児童生徒は、学級の友達との間で話し合おう話りすることができている。 ③児童生徒は、自分の考え方を発表する機会で、自分の考え方を伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している。 ④児童生徒は、話し合う活動では、話し合おう内容を理解して、相手の考え方を最後まで聞き、内なる受け止めで自分の考え方を伝えていている。 ⑤児童生徒は、振り返る活動の中で、授業の目標に沿って自分の学びの変容を実感したり、学びに対する達成感を得られたりしている。 ⑥児童生徒は、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と一緒に使っている。	82.6 82.6 78.3 78.3 91.3 95.7	81.3 84.8 80.6 80.6 91.9 81.1	-1.3 2.2 2.3 2.3 -14.6 -4.6	①について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ②について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ③について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ④について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ⑤について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ⑥について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。	①について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ②について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ③について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ④について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ⑤について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ⑥について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。	①について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ②について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ③について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ④について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ⑤について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ⑥について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。
家庭学習	全項目の平均を中間・・・85%以上にする。	①家庭学習を校内外で共通理解を図っている。 ②より難題を工夫している。	83.3 79.2	61.4 67.7	-21.9 53.3	①について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ②について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。	①について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。 ②について教員を中心とする縦と横の関係性を軸に、教育目標の実現に向けた活動が推進され、いざなぎが持つべき姿である。各教科の課題や保護者の「十分」、「努力」、「満足」、「達成」が図られており、生徒が学習する意欲が高まっていると言える。	
集計								